

科目コード	記号	科目名		
3152	CS43	情報処理VI:Information ProcessingVI		
教員名		大久保 明伸:OHKUBO Akinobu		
学年	単位・時間	必修・選択	授業形態	単位種別
5C	1・90分	必修	演習・後期	履修単位
授業概要 4年生で習得した入門知識を基礎にして、実用的なプログラム入門を学ぶ。データのソート、ファイルの処理、簡単な成績処理システムの製作などをとうして実用的なプログラムとはどのようなものかを学ぶ。また、データ構造や再帰プログラミングなどの高度な技法も習得する。				
到達目標		評価方法		
1. データのソートと構造体の概念を習得する。 2. 小さいシステムの製作 4. 高学年にふさわしい報告書が書けること。		評価方法は、①中間試験、②期末試験、③レポートで評価する。評価配分は、①40%、②40%、③20%とする。		
学習・教育目標		(B)①	JABEE基準1(1)	(c)
後 期				
授 業 計 画	回	項 目	内 容	
	第1	ポインタの復習	ポインタの復習をする。	
	第2	構造体	構造体の基礎を学ぶ。	
	第3	線形リスト	構造体を使用して線形リストの学習をする。	
	第4	線形リスト	構造体を使用して線形リストの学習をする。	
	第5	データ検索	構造体を使用して線形リストの学習をする。	
	第6	演習3	線形リストの挿入、削除の基本を学習する。	
	第7	演習3	線形リストの挿入、削除の基本を学習する。	
	第8	演習3	線形リストを利用した検索を行う。	
	第9	データのソートと検索	線形リストを利用した検索を行う。	
	第10	データのソートと検索	ソートアルゴリズムを数種類学ぶ	
	第11	データのソートと検索	ソートアルゴリズムを数種類学ぶ	
	第12	演習2	検索とソートプログラムの実際を学ぶ	
	第13	演習2	検索とソートプログラムの実際を学ぶ	
	第14	演習2	検索とソートプログラムの実際を学ぶ	
第15	まとめ	情報処理全体のまとめをおこなう。		
関連科目		情報処理 I - IV		
教科書		C言語によるプログラミング基礎編(内田智史:オーム者)		
参考書		C言語によるプログラミング応用編(内田智史:オーム者)		
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う。		
副担当教員				
備考				